

県内の有望なベンチャー企業等に対して投資による資金供給を行い、岩手のリーディング企業に育成するため、県や県内の主要企業が出資して設立した「いわてインキュベーションファンド」。

平成14年4月の設立以来、既に県内の企業6社が投資を受け、株式公開を目指して、日夜企業成長や事業の拡大に取り組んでいます。

このシリーズでは、ファンドの投資を受けた企業を随時紹介していきます。

岩手県内投資先企業一覧

- (株)フィズマン
ソフトウェア開発 / 福祉・介護向けシステム開発
- (株)ティーエムエー
サービス業 / 医療情報サービス・無料歯科検診
- (株)フォーユー
住宅販売業 / アイフルホームなどのFC展開
- (株)十割そば
製造・卸売業 / そば及び関連機器の製造販売
- (株)中洞牧場
乳業メーカー / 牛乳・乳製品の製造販売
- (株)川喜
製麺業 / 麺類の製造販売

(平成15年12月末現在)

ファンド運営者からのメッセージ
～岩手の企業のみなさんへ～



フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
代表取締役社長
川分陽二

当社は「いわてインキュベーションファンド」の業務執行組合員として運営させていただいております。現在までに6社・約1億5000万円投資させていただきました。また、訪問や面談させていただいた岩手県内の経営者の方の数は100人以上になります。

県内の投資先企業の経営者の皆様は非常にまじめに事業に取り組まれていると感じます。それらの企業の主な特徴は①食品関係のように岩手県の特徴を活かした企業が多いこと、②市場を県内だけに求めず、首都圏を初めとする日本全国に求める企業であること、③企業の成長に関しては、スピードより確実性を求めること、などが挙げられます。

今後のファンドの運営に関しましては、あと数社投資を行う予定であります。また、岩手県庁・いわて産業振興センターの皆様のご協力を得ながら、投資先企業の取締役就任などによる経営指導や、営業支援などの育成・支援活動にも力を入れていきたいと考えております。

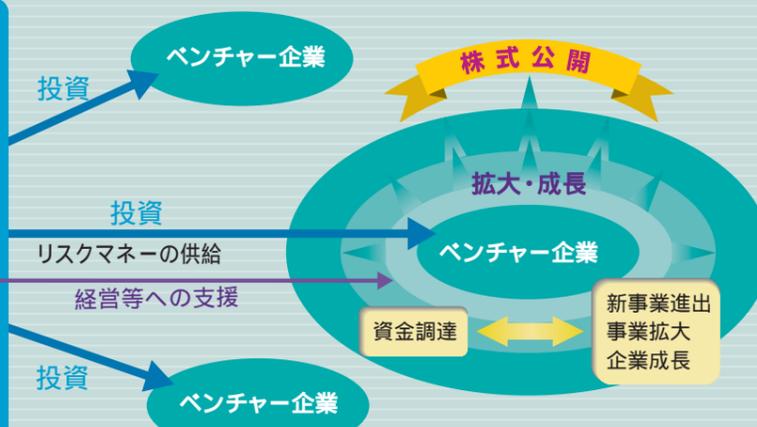
岩手県で新しい企業を起こし、大きく羽ばたこうとお考えの皆様、是非弊社にご相談下さい。さまざまな助言やサポートで皆様の夢の実現のお手伝いができるかもしれません。

いわてインキュベーションファンド 10億円

出資者
いわて産業振興センター (岩手県)
中小企業総合事業団
県内主要企業

フューチャーベンチャーキャピタル (業務執行=投資の決定 投資後の育成・支援)

岩手銀行、北日本銀行、東北銀行、東北電力、ジョイス、盛岡ガス、日立製作所、小岩金網、クエコ、和同産業、アマタケ、岩手トヨペット、平野組、北上開発、岩手情報システム 等



【いわてインキュベーションファンドの概要】

正式名称	いわてベンチャー育成投資事業有限責任組合
運用期間	平成14年4月22日～平成24年4月21日(10年間)
規模	10億円
業務執行	フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
特色	①地域密着型ファンド ②ハンズオン型ファンド

投資対象	主に、岩手県に所在する成長性の高い未公開企業で、設立7年未満又は中小企業創造活動促進法認定企業などを対象とします。
投資業種	特に限定しません。
投資審査	経営者の資質を最も重視し、マーケットの成長性や事業性も評価します。投資審査は最低でも3ヶ月はかかります。

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
京都に本社を置く独立系ベンチャーキャピタルで、投資するだけでなく、投資後の育成(ハンズオン)に重点を置く。新規性、先端性に富んだファンド形成ノウハウを有す。

本社:京都市 資本金:11億3625万円 設立:平成10年9月
平成13年10月ナスダックジャパン(現大証ヘラクレス)に上場
常勤役員:37名 投資実績:(累計)127社77億円うち株式公開7社
岩手事務所:常勤職員3名 盛岡市大通3-2-8 TEL.019-606-3558

株式会社フォーユー 総合生活サービス業として発展を目指す



住宅事業を柱に多角経営

株式会社フォーユーの設立は平成6年。「医・食・住・環」という企業テーマを掲げる同社は住宅事業を中心に、リサイクル事業、飲食店事業、福祉事業と多角的な経営戦略をとり、業績を伸ばしている。

なかでも売上の85パーセントを占める住宅事業は、県全体の着工件数が前年比マイナスという現状において毎年2ケタという驚異的な伸び率を維持。業績アップの理由は、同社が取るユニークなフランチャイズ(FC)展開にある。「アイフルホーム」「スモリの家」そして「アーデンホーム」の3社と提携し、それら豊富な商品・サービスを武器に多様な顧客ニーズに合わせた営業を展開しているのだ。「我々は、自動車業界にたとえれば軽自動車から高級車まで売って『総合メーカー』です」と、社長の佐藤幸夫さんは説明する。

その業績を背景にすすめる他事業も好調だ。リサイクル事業では、古本を扱う「ブックターン」とリサイクルショップ「お宝倉庫」を県内で4店舗経営。飲食店事業は「サッポロラーメン味の時計台」とFC契約を結んで厨川に第1号店を開店したのを皮切りに、現在は県内はじめ弘前、新潟などでも開店準備が進行中である。福祉事業においても昨年秋田県飯田川町に「グループホーム梅

の里」を開設、将来的には全国展開を目指している。

岩手に活力と夢を与える

住宅事業と、リサイクル・飲食店・福祉事業。一見異色とも思える事業展開だが、佐藤社長は「(この業態は)創業時から考えていた」と話す。その発想の根底にあるものは「岩手に活力と夢を与える」という経営理念だ。多角的な業務展開を行うことは雇用の確保につながり、結果として人々の暮らしの質と地域活力の向上につながっていくというのが佐藤社長の考えなのである。

理念は、自社の経営方針にも共通する。「会社が成長するには、人づくりと組織づくりが大事」と断言する佐藤社長は、社員の労働意欲向上のため各部門を独立採算方式にし、各部門が自ら掲げた営業利益目標額をクリアした場合には一割を決算賞与として受け取ることができるようにしているのだ。「会社の権限の一部を与えることで、チームワークや達成感も生まれます。要は個人を『社長』にすることで、意欲を高め、人を作る仕組みです」。

人が夢に向かって頑張り抜く原動力は、モノではなく心の充足感である。それは、目標を達成した時の嬉しさを心の糧に邁進してきた佐藤社長だからこそこの「哲学」だ。

株式公開を目標に躍進中

創業からわずか9年で、株式会社フォーユーを地元優良企業に成長させた佐藤社長。成功の秘訣は、時代の流れを敏感にキャッチし常に明確な目標を掲げ、その達成のためにあらゆる手段を検討し実行してきたことにある。「あらかじめ撤退ラインも決めてはいるけれども、これまで掲げてきた目標はほぼ100%クリアしてきました」。

そんな佐藤社長の現在の目標が平成18年の株式公開だ。そのためにファンドからの投資も受け入れた。「投資を受けることで会社の信用がアップする。そして、なによりフューチャーベンチャーキャピタル(株)と情報交換ができ、一緒に進んでいけるというメリットが大きいですね」。膨大な準備が必要な株式公開を専門家の支援を受けながら進めていける点に、佐藤社長は期待と手応えを感じているようだ。

しかし、フォーユーにとって株式公開も通過点に過ぎない。「私たちの挑戦を契機に、県内の中小企業が元気になっていければいいですね」と言う佐藤社長の頭の中には、すでに、次の「夢」が描かれている。

人々に潤いと安らぎを与え、社員も成長していく会社。すべては「フォーユー」～あなたのために。それが佐藤社長の描く企業ビジョンであり「夢」である。医・食・住・環、すべてを内包する総合生活サービス業として、株式会社フォーユーはさらなる発展を目指している。

ファンドの視点

フォーユーには3つのP『Passion(情熱)、Plan(計画)、Performance(行動)』があります。「Passion」事業にける思い、成功させるという情熱。「Plan」創業からわずか9年で県内での安定的な地盤を築く礎となった、毎年策定される事業計画。「Performance」社員各人が独立採算を常に意

識し業務を行なうことによる確実な行動、好調な実績。

今後も「医・食・住・環」をキーワードとしたマルチフランチャイジーとして、常に岩手に新風を吹き込み、成長し続ける企業であると確信しております。

いわてインキュベーションファンド業務執行組合員
フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
岩手事務所 小川 淳

企業概要
設立:平成6年12月1日
代表者:代表取締役 佐藤 幸夫
所在地:盛岡市東安庭2-12-15
電話番号:019-624-1313
資本金:9,537万円(平成15年9月現在)
従業員数:145人(パート・アルバイト含む)
業務内容:住宅事業、リサイクル事業、飲食事業、グループホーム事業